

# バス乗務員の一日をご紹介します

当社乗務員へのご応募をお考えの皆様へ、  
「バス乗務員が毎日どのような仕事をしているかを少しでも理解して頂きたい」という思いから、実際に当社の路線バス乗務員として働く社員に密着しました！ある一日の勤務をご紹介します。



## 出勤・日常点検

おはようございます！  
営業所に出勤したら、自分が運転するバスの点検（日常点検）を行います。エンジンが正しく作動するか、タイヤやミラーなどに不具合がないかなど決められた項目をチェックします。  
お客様の命をお預かりするバスを、ここでしっかり点検します。



## アルコールチェック・乗務前点呼

公共交通事業に携わる者としての重要な責務である、酒気を帯びていないことを確認するため、アルコールチェック機器に息を吹き込んでチェックします。チェックが終わったら、運行管理者から乗務前点呼を受けます。その日の注意事項や路線状況などを聞き、自分が運行する路線を確認します。



## 乗務開始！

乗務が始まります。事前に渡されたスタッフ（運行指図書）に沿って、安全運転を第一にバスを運行します。常に周りの車や車内のお客様の動きに気を配りながら、バス車内の転倒事故を防ぐため、「発車します」の声かけは欠かせません。乗務中は緊張した時間が続きますが、運転と休憩の繰り返しで乗務を続けます。バス乗務員は、毎日お客様と接するサービス業でもあります。お客様には笑顔で「ありがとうございます！」



## 乗務終了・退勤

一日の乗務が終わったら営業所に戻り、運賃箱を解錠して、お客様から頂いた大切な運賃を営業所の金庫へ預けます。出勤時と同様に、アルコールチェックを行い、運行管理者から乗務後点呼を受けます。終業の報告を行い、翌日の勤務を確認します。その後、構内の給油スタンドでバスに燃料を入れ、車庫に格納します。これで、この日の勤務は終了です。今日も一日、お疲れ様でした。

当社には、路線バスの他に、貸切バス、定期観光バスなどがあり、多くの乗務員が働いています。バス乗務員は、多くのお客様の命をお預かりする大変責任の重い仕事であり、地域住民の足となるため、時間通り決められたルートを安全に走行することが求められます。

その分、地域に必要とされ続ける仕事であり、お客様を無事に目的地へと送り届けることに誇りとやりがいを感じ、がんばり続けている人がたくさんおります。

大型二種免許をお持ちの方であれば、運転経験は問いません。運転に自信が無い方も、十分な教習期間を得て、ベテランの先輩乗務員が丁寧に教えますので安心です。

また、大型二種免許をお持ちでない方については、「大型自動車二種免許取得支援制度」がございます。笑顔で親切・丁寧な接客の出来る方、たくさんのご応募をお待ちしております。